Aspire easyStore シリーズ

クイックスタートガイド

本製品を安全かつ快適にお使いいただくために

安全に関するご注意

以下の内容を良くお読み頂き、指示に従ってください。この文書は将来いつでも参照できるように保管しておいてください。本製品に表示されているすべての警告事項および注意事項を遵守してください。

製品のお手入れを始める前に、電源を切ってください

本製品を清掃するときは、電源コードをコンセントから引き抜いてください。液体クリーナーまたはエアゾールクリーナーは使用しないでください。水で軽く湿らせた布を使って清掃してください。

装置取り外しの際のプラグに関するご注意

電源コードを接続したり、外したりする際は、次の点にご注意ください。

コンセントに電源コードを接続する前に、電源ユニットを装着してください。

コンピュータから電源ユニットを外す前に、電源コードを外してください。

システムに複数の電源が接続されている場合は、電源からすべての電源コードを外してください。

アクセスに関するご注意

電源コードを接続するコンセントは、装置からできるだけ近く、簡単に手が届く場所にあることが理想的です。電源を取り外す必要があるとき、必ずコンセントから電源コードを抜いてください。

音量に関するご注意

聴覚障害を引き起こさないために、次の指示に従ってください。

- 音量を上げるときには、適度なレベルになるまで少しずつ音量を調整してください。
- 耳が音に慣れた後は、音量を上げないでください。
- 長時間高音量で音楽を聴かないでください。
- 周囲のノイズを遮断しようとして、それ以上に高音で音楽を聴かないでください。
- 近くで人が話している声が聞こえない程のレベルに音量を上げないでください。

警告

- 本製品が水溶液に触れるおそれのある所で使用しないでください。
- 本製品は、安定したテーブルの上に置いてください。不安定な場所に設置すると製品が落下して、重大な損傷を招く恐れがありますのでご注意ください。
- スロットおよび通気孔は通気用に設けられています。これによって製品の確実な動作が保証され、過熱が防止されています。これらをふさいだり、カバーをかけたりしないでください。ベッド、ソファーなどの不安定な場所に設置して、これらがふさがることがないようにしてください。本製品は、暖房器の近くでは絶対に使用しないでください。また、適切な通風が保証されないかぎり、本製品をラックなどに組み込んで使用することは避けてください。
- 本体のスロットから物を押し込まないでください。高圧で危険な個所に触れたり部品がショートしたりして、火災や感電の危険を招く恐れがあります。
- 内部パーツが破損したり、バッテリー液が漏れたりする場合がありますので、本製品は必ず安定した場所に設置してください。
- スポーツ中、ジムトレーニング中、あるいは振動の強い環境で使用すると、予想しない電源ショートが発生したり、ルーター装置、HDD、光学ドライブなどが故障したり、あるいはリチウムバッテリーが爆発したりする危険性があります。

電力の使用

- ラベルに表示されている定格電圧の電源をご使用ください。ご不明な点がある場合は、弊社のカスタマーサービスセンターまたは現地の電気会社にお問い合わせください。
- 電源コードの上に物を置かないでください。また、電源コードは踏んだり引っ掛けやすいところに配置しないでください。
- 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品の定格電流の合計が延長コードに表示された許容の定格電流以下になるように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品が定格電流の合計の許容範囲を超えないようにご注意ください。
- 複数の装置を 1 つのコンセントやストリップ、ソケットに接続すると負荷がかかりすぎてしまいます。システム全体の負荷は、支路の 80% を目安にこれを超えないようにしてください。電源ストリップを使用する場合は、電源ストリップの入力値の 80% を越えないようにしてください。
- 本製品の AC アダプターにはアース線付き 2 ピン電源プラグが付いています。電源プラグのアース端子をコンセントのアース端子に接続することをお勧めします。機器の故障により、万一漏電した場合でも感電を防止することができます。

警告！接地ピンは安全対策用に設けられています。正しく接地されていないコンセントを使用すると、電気ショックや負傷の原因となります。

注意：アースは、本製品とその近くにある他の電気装置との干渉により生じるノイズを防止する役割も果たします。

- システムは 100 ～ 240 V AC の広い範囲の電圧を使用して電力を供給できます。システムに付属の電源コードは、システムを購入した国 / 地域で使用するための要件に適合しています。他の国 / 地域で使用する電源コードは、その国 / 地域の要件に適合している必要があります。電源コード要件の詳細については、公認の販売店またはサービスプロバイダにお問い合せください。

補修

お客様ご自身で修理を行わないでください。本製品のカバーを開けたりはずしたりすると、高圧で危険な個所に触れたりその他の危険にさらされるおそれがあります。本製品の修理に関しては、保証書に明示されている保守サービス会社にお問い合わせください。

次の場合、本製品の電源を OFF にし、コンセントからプラグを引き抜き、保証書に明示されている保守サービス会社にご連絡ください。

- 電源コードまたはプラグが損傷したり擦り切れたりしたとき。
- 液体が本製品にこぼれたとき。
- 本製品が雨や水にさらされたとき。
- ユーザは、操作指示として述べられている個所だけを調整してください。それ以外の部分を間違って調整した場合、障害が生じ、正常動作の状態に戻すまで必要以上に時間がかかることがありますのでご注意ください。
- 本製品を落としたとき、またはケースが損傷したとき。
- 本製品に問題が生じ、サービスを必要とするとき。

注意：取り扱い説明書に記載されている場合を除き、その他のパーツを無断で調整するとパーツが破損する場合があります。その場合、許可を受けた技術者が補修する必要があるため正常の状態に戻すまでに時間がかかります。

破棄について

この電子装置は家庭用ゴミとして廃棄しないでください。地球環境を保護し、公害を最低限に留めるために、再利用にご協力ください。WEEE (Waste from Electrical and Electronics Equipment) 規定についての詳細は、
http://global.acer.com/about/sustainability.htm をご参照ください。

規制と安全通知

FCC 規定

この装置は、FCC 規定の第 15 条に準じ、Class B デジタル機器の制限に従っています。これらの制限は家庭内設置において障害を防ぐために設けられています。本装置はラジオ周波エネルギーを発生、使用し、さらに放射する可能性があり、指示にしたがってインストールおよび使用されない場合、ラジオ通信に有害な障害を与える場合があります。

しかしながら、特定の方法で設置すれば障害を発生しないという保証はいたしかねます。この装置がラジオや TV 受信装置に有害な障害を与える場合は (装置の電源を一度切って入れなおすことにより確認できます)、障害を取り除くために以下の方法にしたがって操作してください。

- 受信アンテナの方向を変えるか、設置場所を変える
- この装置と受信装置の距離をあける
- この装置の受信装置とは別のコンセントに接続する
- ディーラーもしくは経験のあるラジオ /TV 技術者に問い合わせる

注意：シールドケーブル

本製品にほかの装置を接続する場合は、国際規定に準拠するためにシールド付きのケーブルをご使用ください。

注意：周辺機器

この装置には Class B 規定に準拠した周辺機器 (出入力装置、端末、プリンタなど) 以外は接続しないでください。規定に準拠しない周辺機器を使用すると、ラジオや TV 受信装置に障害を与えるおそれがあります。

警告

メーカーが許可しない解体や修正を行った場合は、FCC が規定するこのコンピュータを操作するユーザーの権利は失われます。

ご使用条件

Federal Communications Commission

各規格への準拠

このデバイスは FCC 規定の第 15 条に準拠しています。次の 2 つの条件にしたがって操作を行うことができます。(1) このデバイスが有害な障害を発生しないこと (2) 不具合を生じ得るような障害に対応し得ること。

通知 : カナダのユーザー

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Remarque à l'intention des utilisateurs canadiens

この Class B デジタル機器はカナダ ICES-003 に準拠しています。

ロシアの規制認証への準拠

Acer Incorporated

333 West San Carlos St. San Jose,
CA 95110, U.S.A.
Tel: 254-298-4000
Fax: 254-298-4147
www.acer.com

Federal Communications Commission Declaration of Conformity

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

The following local Manufacturer/Importer is responsible for this declaration:

Product:	Server
Model number:	Aspire easyStore Series, Altos easyStore M2
Name of responsible party:	Acer America Corporation
Address of responsible party:	333 West San Carlos St. San Jose, CA 95110 U.S.A.
Contact person:	Acer Representative
Tel:	254-298-4000
Fax:	254-298-4147

Acer Incorporated

8F, 88, Sec.1, Hsin Tai Wu Rd., Hsichih
Taipei Hsien 221, Taiwan

Declaration of Conformity

We,

Acer Computer (Shanghai) Limited

8F, 88, Sec.1, Hsin Tai Wu Rd., Hsichih, Taipei Hsien 221, Taiwan

Contact Person: Mr. Easy Lai

Tel: 886-2-8691-3089 Fax: 886-2-8691-3120

E-mail: easy_lai@acer.com.tw

Hereby declare that:

Product:	Server
Trade Name:	Acer
Model Number:	Aspire easyStore Series, Altos easyStore M2

Is compliant with the essential requirements and other relevant provisions of the following EC directives, and that all the necessary steps have been taken and are in force to assure that production units of the same product will continue comply with the requirements.

EMC Directive 2004/108/EC as attested by conformity with the following harmonized standards:

- EN55022: 2006, AS/NZS CISPR22: 2006, Class B
- EN55024: 1998 + A1: 2001 + A2:2003
- EN55013:2001 + A1:2003 + A2:2006 (Applicable to product built with TV tuner module)
- EN55020:2007 (Applicable to product built with TV tuner module)
- EN61000-3-2: 2006, Class D
- EN61000-3-3: 1995 + A1: 2001+A2: 2005

Low Voltage Directive 2006/95/EC as attested by conformity with the following harmonized standard:

- EN60950-1: 2001 + A11: 2004
- EN60065: 2002 + A1: 2006 (Applicable to product built with TV tuner module)

Council Decision 98/482/EC (CTR21) for pan- European single terminal connection to the Public Switched Telephone Network (PSTN).

RoHS Directive 2002/95/EC on the Restriction of the Use of certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipment

The standards listed below are applied to the product if built with WLAN module or wireless keyboard and mouse.

R&TTE Directive 1999/5/EC as attested by conformity with the following harmonized standard:

- Article 3.1(a) Health and Safety
  - EN60950-1:2001 + A11:2004
  - EN50371:2002
- Article 3.1(b) EMC
  - EN301 489-1 V1.6.1
  - EN301 489-3 V1.4.1 (Applicable to non-bluetooth wireless keyboard mouse set)
  - EN301 489-17 V1.2.1
- Article 3.2 Spectrum Usages
  - EN300 440-2 V1.1.2 (Applicable to non-bluetooth wireless keyboard mouse set)
  - EN300 328 V1.7.1
  - EN301 893 V1.4.1 (Applicable to 5GHz high performance RLAN)

Year to begin affixing CE marking 2009.

Easy Lai

Easy Lai, Manager

Regulation Center, Acer Inc.

January 7, 2009

Date

目次

はじめに

以下のステップに従って Aspire easyStore シリーズをセットアップし、ホームネットワークで実行してください。

- 梱包内容を確認する
- ホームサーバーの場所を選択する
- 推奨される要件を調べる
- 電源コードの接続
- ホームサーバーをホームネットワークに接続する
- ホームサーバーの電源
- Windows Home Server Connector を最初のコンピュータにインストールする
- ユーザーアカウントの作成
- リモートアクセス用のホームサーバーを構成する
- Aspire easyStore シリーズホームページにアクセスする
- 共有フォルダの追加
- ホームサーバーの共有フォルダにアクセスする
- メディア共有を有効にする
- デジタルメディアサーバーを有効にする
- Windows Media Player のオーディオをストリーミングする
- Windows Home Server Connector をクライアントコンピュータにインストールする
- ホームサーバーに関する詳細を得る

Aspire easyStore シリーズの使用法に関する詳細については、Aspire easyStore シリーズユーザーガイドを参照してください。

梱包内容を確認する

梱包から次の付属品を確認します：

- Aspire easyStore シリーズシステム
- 電源コード
- ネットワークケーブル
- Aspire easyStore シリーズ インストールディスク
    - ソフトウェアインストールディスク

      このディスクを使って次を実行します：

      - Windows Home Server Connector ソフトウェアをインストールします。詳細な指示については、Aspire easyStore シリーズユーザーガイドを参照してください。
      - Lights Out Client をインストールします。詳細な指示については、Aspire easyStore シリーズユーザーガイドを参照してください。
      - システムドライバ、BIOS、およびアドインソフトウェアを更新します。詳細な指示については、Aspire easyStore シリーズユーザーガイドを参照してください。
    - サーバーリカバリディスク - システム障害後 このディスクを使ってホームサーバーを回復します。または、ホームサーバーを工場出荷時のデフォルト設定に復元します。詳細な指示については、Aspire easyStore シリーズユーザーガイドを参照してください。
    - PC リカバリディスク - このディスクを使って、ホームサーバーに保存されたバックアップからホームコンピュータを復元します。詳細な指示については、Aspire easyStore シリーズユーザーガイドを参照してください。
- クイックスタートガイド
- 保証書

上のどれかの付属品が足りないときや損傷している場合、この製本をお買い求めになった再販売業者または小売店にご連絡ください。

場所の選択

ホームサーバーを開封または取り付ける前に、システムが最大の効率を発揮できるように適切な場所を選択してください。ホームサーバーの場所を選択しているとき、次の要因を考慮してください。

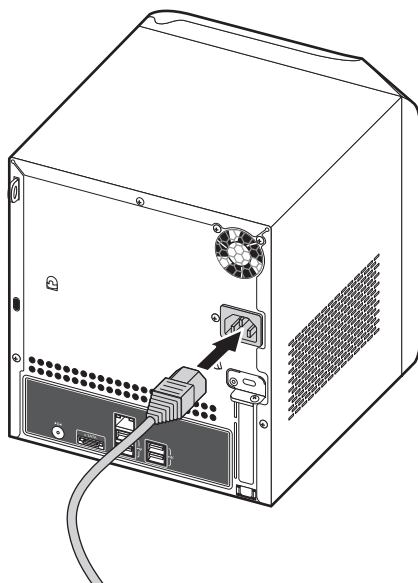
- アースされたコンセントの傍
- 清潔で埃がないこと
- 振動のない平らで安定した面
- 十分な換気の提供と熱源から離れていること
- エアコン、ラジオ、テレビなどの電気装置から生成される電磁場から隔離する。

推奨される環境

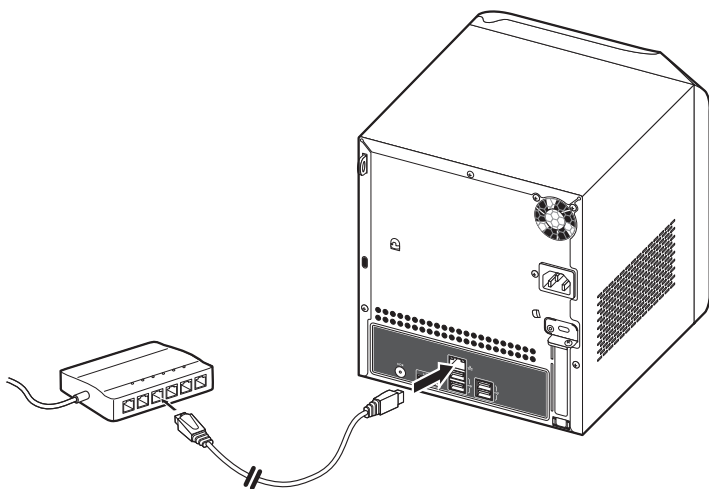
最高の結果を出すには、コンピュータが次のハードウェアとソフトウェア要件を満たしている必要があります。

- プロセッサ
  - 1 GHz Pentium 3、Pentium 4、AMD x64 以降のプロセッサ
- システムメモリ
  - 512 MB 以上
- ハードドライブ
  - プライマリドライブとして 80 GB 内蔵 (ATA、SATA、または SCSI)
- オペレーティングシステム
  - Windows Vista Home Basic
  - Windows Vista Home N (欧州連合のみ)
  - Windows Vista Home Premium
  - Windows Vista Business
  - Windows Vista Business N (欧州連合のみ)
  - Windows Vista Enterprise
  - Windows Vista Ultimate
  - Windows XP Home with Service Pack 2 (SP2)
  - Windows XP Professional with SP2
  - Windows XP Media Center Edition 2005 with SP2 および Rollup 2
  - Windows XP Media Center Edition 2004/2005 with SP2
  - Windows XP Tablet Edition with SP2
- Web ブラウザ
  - Internet Explorer バージョン 6.0、7.0 以上
  - Mozilla Firefox 1.5 以上
- インターネット接続
  - 100 Mbps ～ 1000 Mbps のギガビットイーサネット接続
  - ブロードバンド接続（DSL またはケーブル）
- ブロードバンドルータ（DHCP 対応および UpnP 標準に適合します。）
- デジタルメディアプレーヤー（ストリーミングメディアファイル用）
  - iTunes 7.1 以降
  - Windows Media Player 10 以降

電源コードの接続

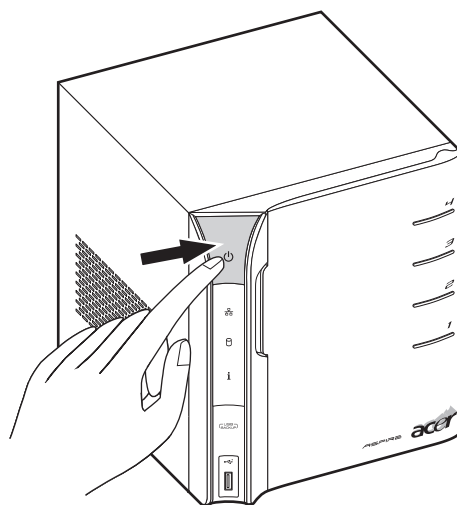
電源コードを電源コネクタに、コードのその他の端をコンセントに差し込みます。

ホームネットワークへの接続

重要 : Aspire easyStore シリーズ をネットワークケーブルでブロードバンドルータに接続します。ブロードバンドルータへのワイヤレス接続はサポートされていません。ただし、ワイヤレス接続を通して接続されたホームコンピュータはサポートされます。

ネットワークケーブルの一方の端をネットワークポートに、もう一方の端をブロードバンドルータのギガビットイーサネットポートに接続します。

システムの電源をオンにする

システム、を適切にセットアップし必須ケーブルをすべて接続したことを確認すると、システムの電源をオンにすることができます。

電源ボタンを押してシステムをオンにします。起動後、正面パネルの LED インジケータが点滅し、色が変わり、青で点灯します。

注 : 初期起動の間、フロントパネルのシステムステータスインジケータ i は赤く点滅し、それから青で点灯します。これは、通常の起動シーケンスです。LED インジケータがすべて青で点灯するまで待ってから、次のセクションに進んでください。

システムの電源をオフにするには、電源ボタンを 4 秒以上押し続けます。

Windows Home Server Connector を最初のコンピュータにインストールする

Aspire easyStore シリーズをセットアップした後、コンピュータに Windows Home Server Connector をインストールする必要があります。

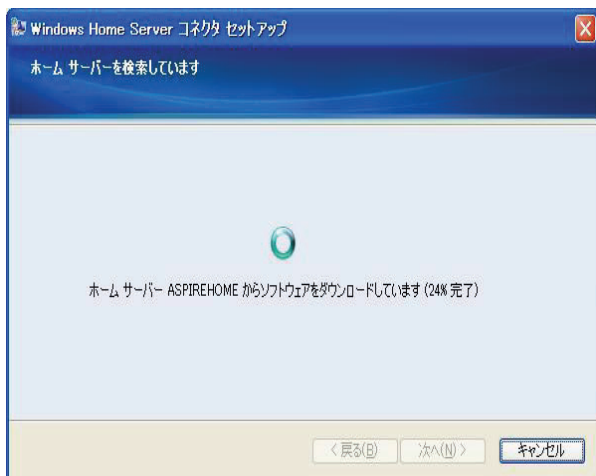
注 : Windows Home Server Connector をインストールする前に、管理者権限があることを確認してください。アカウント設定の変更に関する詳細は、Windows Help を参照してください。

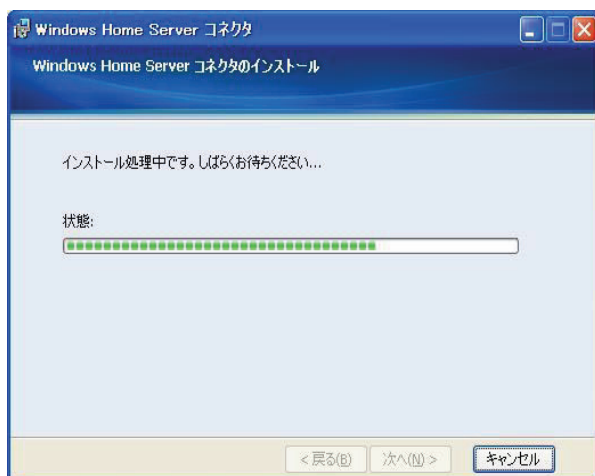
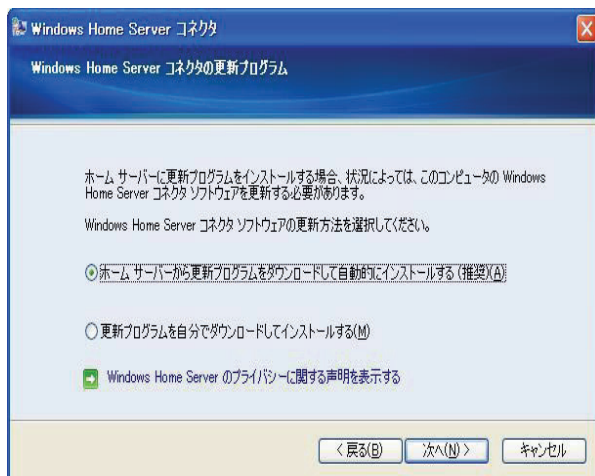
1 Aspire easyStore シリーズソフトウェアインストールディスクを、最初のホームコンピュータの光学ドライブにセットします。インストールウィザードが起動します。

または、**Client Installation.exe** ファイルをダブルクリックしてインストールを開始します。ようこそ画面が表示されます。

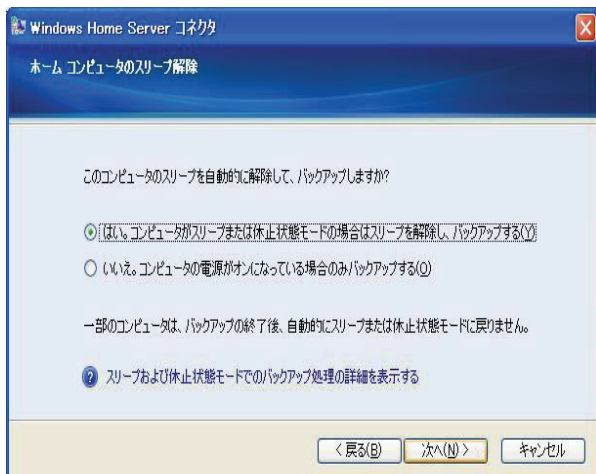
2 コンピュータで**ソフトウェアのインストール**をクリックし、**次へ**をクリックします。

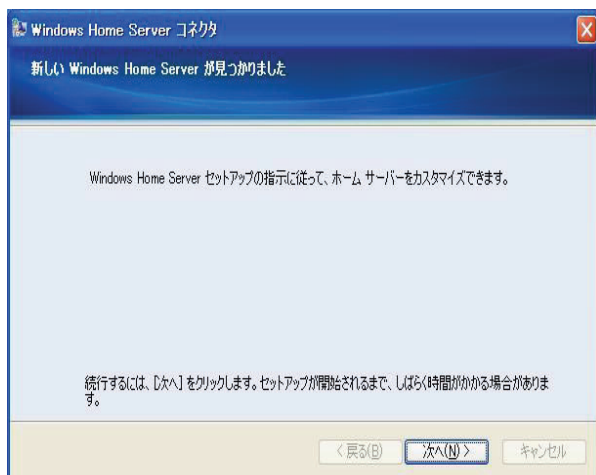
3 **インストール**をクリックして、インストールプロセスを開始します。Microsoft .Net Framework 2.0、Windows Installer 3.1、および Acer Update、および Aspire easyStore シリーズコンポーネントがインストールされました。

コンポーネントがインストールされると、Windows Home Server Connector のインストールが開始され、Aspire easyStore シリーズを検出し接続します。

サーバーが検出されると、ようこそウィンドウが表示されます。

4　**次へ** をクリックします。

5　**次へ** をクリックします。

6　コネクタの更新版をダウンロードする場合、「ホームサーバーから更新版をダウンロードし、自動的にインストールする」オプションボタンを選択します。

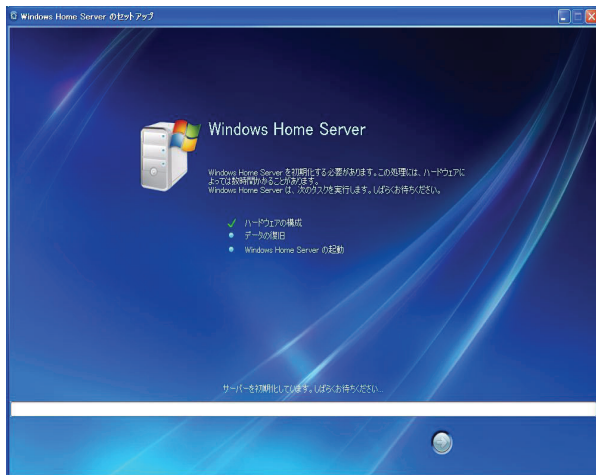
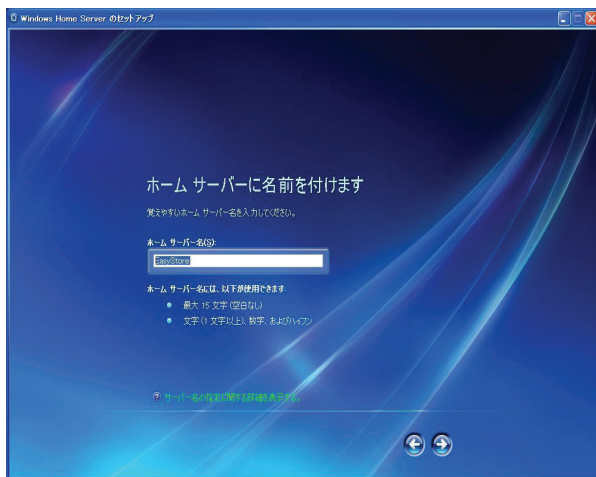
注 : 初めて Windows Update を自動実行するには、約 1 時間かかります。自分で更新をダウンロードしてインストールするを選択すると、プロセスをスピードアップすることができます。

7 **次へ** をクリックします。

8 Windows Home Server がスリープ状態のコンピュータを呼び起こしてバックアップさせるには、「はい、このコンピュータがスリープまたはハイバーネートモードに入っている場合、呼び起こしてバックアップします」オプションボタンを選択します。

9　**次へ** をクリックします。

10　**次へ**をクリックして、ホームサーバーの初期構成を実行します。

注 : ホームサーバーの初期構成は、最初のホームコンピュータで一度だけ実行されます。

注 : デフォルトの 1024 x 600 の解像度では、初めての構成を実行することができません。初めて構成を行う前に、より高い解像度に切り替える必要があります。

11 **次へ** をクリックします。Windows Home Server の初期化が開始され、ハードウェアにもよりますが完了まで時間が少しかかることがあります。

12 初期化が完了したら、**次へ**矢印をクリックします。

13 ホームサーバーの名前を入力します。

ホームサーバーの名前は、スペースを入れずに 15 文字以内（文字、数字またはハイフンを含む）で指定する必要があります。

14 **次へ**矢印をクリックします。

15 強力な Windows Home Server 管理者パスワード、確認パスワード、およびパスワードのヒントを入力します。これは、Windows Home Server Console からホームサーバーの管理に使用できるパスワードです。

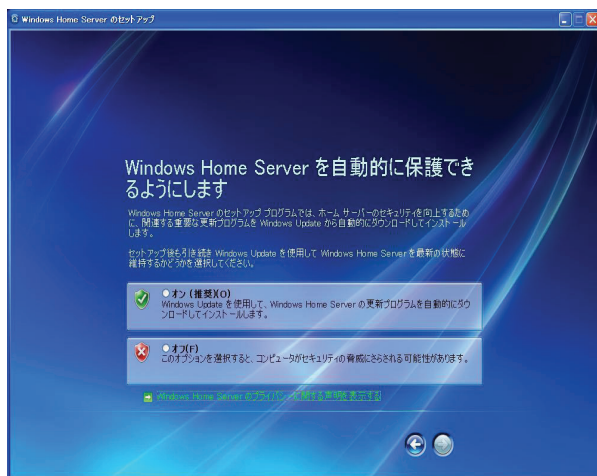
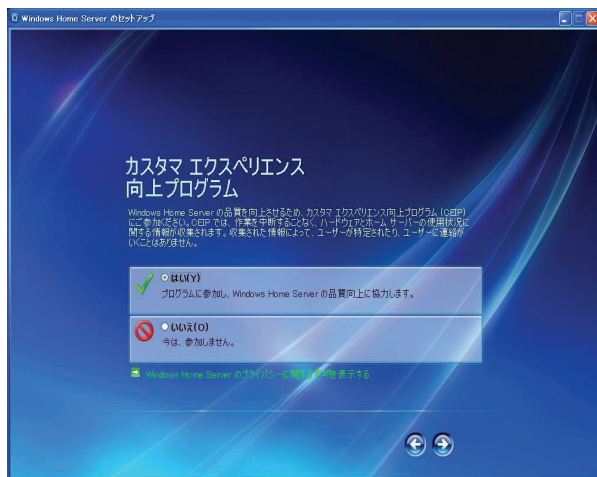
強力なパスワードは 7 文字以上で、次の 4 つのカテゴリのうち少なくとも 3 つを含める必要があります。

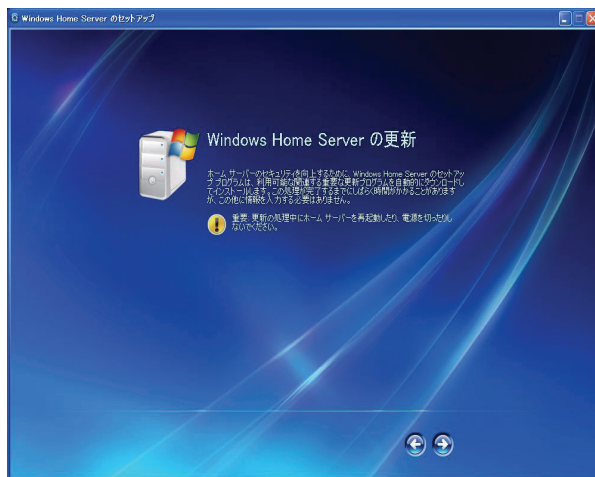
- 大文字
- 小文字
- 数字
- 記号（!、@、# など）

強力なパスワードの例には、Acer123 などがあります。

注意 :

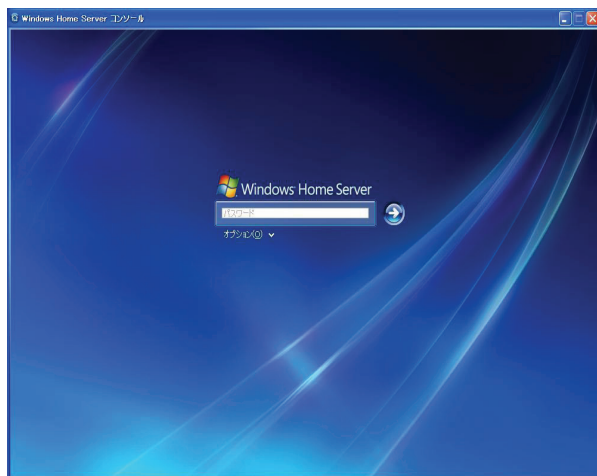
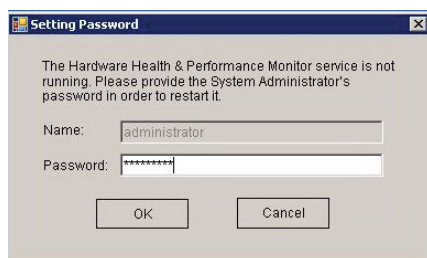
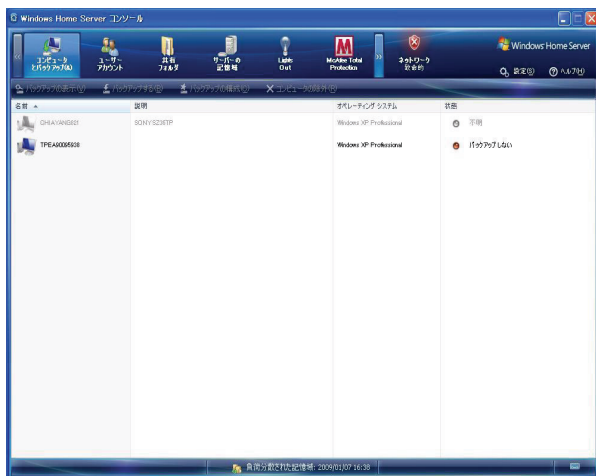
1. サーバーの管理者パスワードは安全な場所に保管してください。間違ったパスワードを入力すると、サーバーにログインすることはできません。パスワードを忘れた場合、サーバーをリストアする必要があります。その場合、システム設定、ユーザーアカウント、データはすべて失われます。
2. サーバーのリストアには、サーバーとクライアント PC 間に有線接続が必要となります。2 つの装置を接続し、サーバーリカバリディスクを PC の光学ドライブに挿入して、プロセスを開始します。

16　次へ矢印をクリックします。

17　Windows Update を使用する場合、「ユーザー推奨の設定」オプションボタンを選択して Windows Update 用の更新を自動的にダウンロードしてインストールし、次へ矢印をクリックします。

18　Customer Experience Improvement プログラムに参加を希望するかどうかを選択し、**次へ**矢印をクリックします。

19　Windows Error Reporting プログラムに参加を希望するかどうかを選択し、**次へ**矢印をクリックします。

20 **次へ**矢印をクリックして、使用可能な Windows Home Server 更新を自動的にダウンロードしてインストールします。この操作には完了まで数分かかりますが、追加情報を求められることはありません。

重要 : 更新プロセスの間、ホームサーバーを再起動したり、オフにしたりしないでください。

21 インストールが完了すると、Windows Home Server ウィンドウが表示されます。

22 **次へ**矢印をクリックします。Windows Home Server ログインウィンドウが表示されます。これで、リモート管理コンソールを通して、ホームサーバーを管理できるようになりました。

23 管理者パスワードを入力し、[**次へ**] 矢印をクリックします。[パスワードの設定] ダイアログボックスが表示されます。

24 管理者パスワードを入力してハードウェア状態とパフォーマンス監視サービスを開始するには、**OK** をクリックします。Windows Home Server Console インターフェイスが表示されます。

システムのタスクトレイには Windows Home Server アイコン も表示され、共有フォルダデスクトップショートカット がデスクトップに表示されます。

ユーザーアカウントの作成

Windows Home Server のセットアップが完了し Windows Home Server Connector ソフトウェアのインストールをインストールしたら、いつでもユーザーアカウントをセットアップできます。

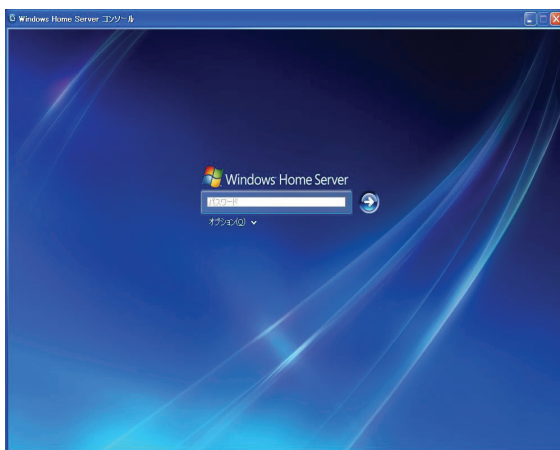
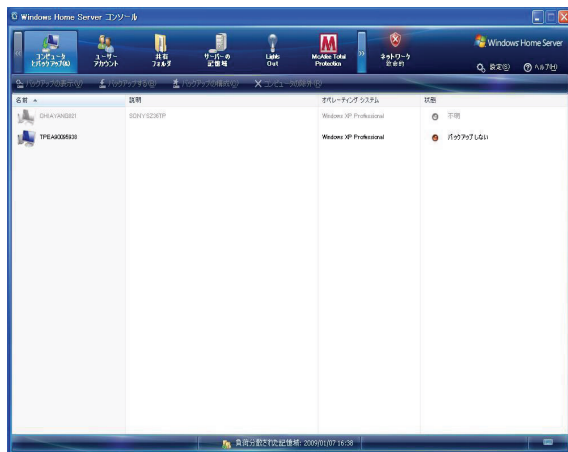
ホームサーバーをセットアップできるユーザーアカウントには、次の 2 つのタイプがあります。

- ゲストアカウント - すべての人が同じユーザーアカウントを使用してホームサーバーにアクセスできるようにするには、コンソールでゲストアカウント機能を有効にする必要があります。
- 個人用ユーザーアカウント - ある個人がその個人専用のユーザーアカウントでホームサーバーにアクセスできるようにするには、Windows Home Server で一致するユーザーアカウントを追加し、個別の共有フォルダにアクセス権を与える必要があります。

Windows Home Server は、ホームサーバーに最大 10 のユーザーアカウントを許可するように設定されます。

ゲストアカウントを有効にするには :

注意 : ゲストアカウントを有効にすると、ホームサーバーはあなたのホームネットワークに接続するすべての人に公開されます。そして、ホームサーバーのすべての共有フォルダとその他のリソースへのアクセスが可能になります。

1 システムトレイで、**Windows Home Server** アイコン をダブルクリックします。

2　ホームサーバーの管理者パスワードを入力し、**次へ**矢印をクリックします。

3　**ユーザーアカウント**タブをクリックします。

4　[ゲストについて] の下で、**ゲストを有効にする**をクリックします。

注意 : ワイヤレスネットワークをお使いの場合、パスワードなしでゲストアカウントを有効にする前に、それを安全にしてください。詳細については、ワイヤレス装置のマニュアルを参照してください。

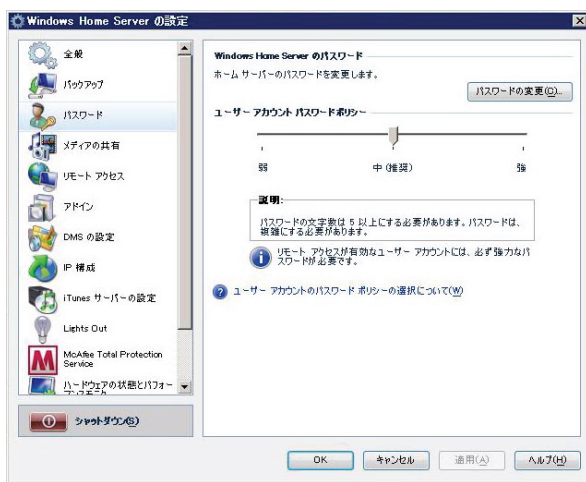
5　**[OK]** をクリックします。

個人用ユーザーアカウントを追加するには :

注 : 新しいユーザーアカウントを追加するたびに、個人用共有フォルダが作成されます。デフォルトで、このユーザーアカウントのみが個人用共有フォルダにアクセスできます。ユーザーは、この個人用共有フォルダに個人用ファイルを格納できます。

1. システムトレイで、Windows Home Server アイコン をダブルクリックします。
2. Windows Home Server Console にログオンします。
3. **ユーザーアカウント**タブをクリックします。
4. **追加** をクリックします。
5. [ユーザーアカウントセットアップ] ウィンドウで、**ポリシーの設定**をクリックしてユーザーアカウントのパスワードポリシーを設定します。

6. [OK] をクリックします。

日本語

7 **追加** をクリックします。

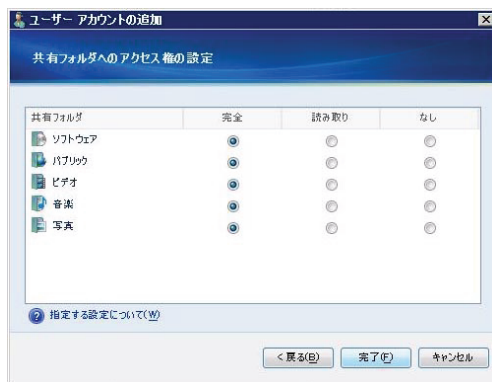
8 ユーザー名を入力します。

注 : Windows Home Server でユーザーアカウントを作成するとき、ホームコンピュータの既存のユーザーアカウントのログオン名に一致するログオン名を使用してください。また、既存のユーザーアカウントで使用するのと同じパスワードも使用してください。ユーザーアカウントとパスワードが一致しない場合、共有フォルダを開くときユーザー名とパスワードの入力を求められます。

9 ユーザーがホームサーバーにリモートでアクセスするのを許可する場合、[このユーザーのリモートアクセスを有効にする] チェックボックスを選択します。

10 **次へ** をクリックします。

11 7 文字以上でパスワードを入力し、[確認] パスワードフィールドに再入力します。

12 **次へ** をクリックします。

13 ホームサーバーの共有フォルダにユーザーアクセス権に割り当てます。

- 完全 - ユーザーは共有フォルダでファイルを表示、追加、変更、削除することができます。
- 読み込み - ユーザーは共有フォルダでファイルを表示することはできますが、ファイルを追加、変更、または削除することはできません。
- なし - ユーザーは共有フォルダでファイルを表示、追加、変更、または削除することができません。

14 **終了**をクリックします。

15 **完了**をクリックしてウィザードを終了します。

注 :

1. ユーザーアカウントを作成するまで、共有メディアフォルダ (Video/Photo/Music) に完全にアクセスすることはできません。ユーザーアカウントを作成していないと、ファイルを読むことはできますがホームサーバーにファイルを保存することはできません。

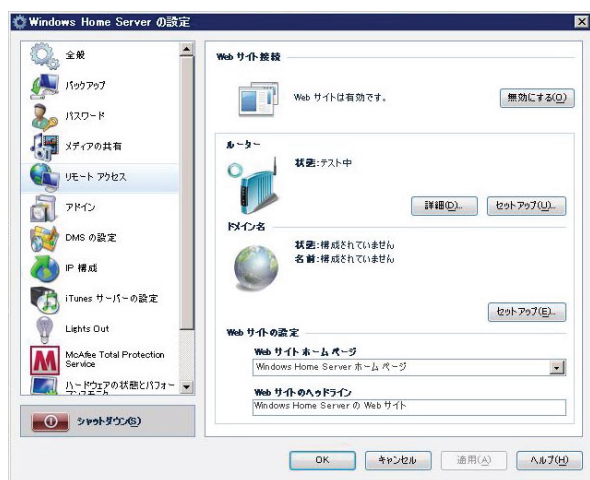
2. 新しいユーザーアカウントを追加するたびに、個人用共有フォルダが作成されます。デフォルトで、このユーザーアカウントのみが個人用共有フォルダにアクセスできます。ユーザーは、これらの個人用共有フォルダに個人用ファイルを格納できます。ゲストアカウントが有効になっている場合でも、他のユーザーアカウントはアクセスできません。

リモートアクセス用のホームサーバーを構成する

インターネット接続でどこからでもファイルとホームコンピュータに容易にアクセスできるように、リモートアクセス用のホームサーバーを構成する必要があります。ファイルをダウンロードし、ファイルをアップロードし、ホームコンピュータに接続し、ホームサーバーを管理することができます。

リモートアクセス用のホームサーバーを構成するには：

重要： リモートアクセス権限を持つ個人用ユーザーアカウントのみが、Aspire easyStore シリーズホームページにログインできます。

1 システムトレイで、**Windows Home Server** アイコン をダブルクリックします。
2 **Windows Home Server Console** にログオンします。
3 **設定** をクリックします。
4 ナビゲーションペインで、**リモートアクセス**を選択します。

5 Web Site Connectivity の下で、**オンにする**をクリックしてホームサーバーへのリモート接続を許可します。

6　ルータの下で、**セットアップ**をクリックしブロードバンドルータを構成します。ルータが UPnP 標準をサポートしていることを確認します。Windows Home Server ホームサーバーが自動的に構成できるようにするには、ルータで UPnP 設定を有効にする必要があります。

このステップで、Windows Home Server は UPnP 認定ルータからホームサーバーに転送するようにパーシステントポートを構成します。

- ポート 80 - ホームネットワークを介し、HTTP プロトコルを使用して、Aspire easyStore シリーズホームページに接続します。
- ポート 443 - ホームネットワークを介し、暗号化されたセキュアソケットレイヤプロトコルである、HTTPS を使用して、Aspire easyStore シリーズログオンページに接続します
- Port 4125 - リモートデスクトッププロキシを介して、ホームコンピュータに接続します。

注 : ルータ構成の詳細については、リモートアクセスページの**ヘルプ**をクリックしてください。

7　ドメイン名の下で、**セットアップ**をクリックしホームサーバー用のドメイン名をカスタマイズします（smithfamily.homeserver.com、など）。

ドメイン名は、インターネットのホームサーバーを一意に識別します。自宅から離れている間、ホームサーバーに接続するために使用されます。インターネットの IP アドレスが変更されても、カスタマイズしたドメイン名を使用してホームネットワークに接続することができます。例えば、smithfamily.homeserver.com という名前を登録し、その名前を使用して Aspire easyStore シリーズ Web サイトに接続できます。

注 : ホームサーバーのドメイン名をセットアップするには、Windows Live ID が必要です。

8　**次へ** をクリックします。

9　Windows Live ID メールアドレスとパスワードを入力して、ドメイン名のセットアップを開始します。

Windows Home Server には組込型ダイナミック DNS クライアント機能が含まれ、カスタマイズされたドメイン名を ISP（インターネットサービスプロバイダ）により割り当てられた外部の IP アドレスに結合します。

10 **次へ** をクリックします。

11 「同意する」オプションをクリックし、**次へ**をクリックします。

12 ドメイン名を入力し、サブドメイン名を選択します。

13 **確認**をクリックして、サブドメインが使用できることを確認します。

14 **終了**をクリックします。

15 Web Site Settings の下で、Aspire easyStore シリーズ Web に表示されるデフォルトのホームページと Web サイトヘッドラインを選択することができます。

16 **[OK]** をクリックします。

17 リモートアクセスを構成したら、ホームの外部からリモート接続をテストします。39 ページの「Aspire easyStore シリーズホームページにアクセスする」を参照してください。

Aspire easyStore シリーズホームページにアクセスする

リモートアクセス用のユーザー名を構成すると、ホーム外部のコンピュータの Web ブラウザを使用してホームサーバーとホームコンピュータにリモートでアクセスできるようになります。

Aspire easyStore シリーズホームページで、次を実行できます。

- Windows Home Server Console にリモートでアクセスする。
- ホームコンピュータにリモートでアクセスする。
- 共有フォルダにファイルをリモートでダウンロードまたはアップロードする。

重要 : Iernet Explorer を使用し、Web 上でホームサーバーにアクセスしリモートで管理してください。ホームコンピュータまたは Windows Home Server Console にアクセスするなどの一部の機能は、他の Web ブラウザを使用しているときご利用になれません。

Aspire easyStore シリーズホームページにアクセスするには :

注 : ゲストまたは管理者アカウントを使用してホームページにアクセスすることはできません。リモートアクセスに対して有効にされた、個人用ユーザーアカウントでログオンする必要があります。

1 ホームサーバーがリモートアクセスに対して構成されていることを確認します。36 ページの「リモートアクセス用のホームサーバーを構成する」参照してください。

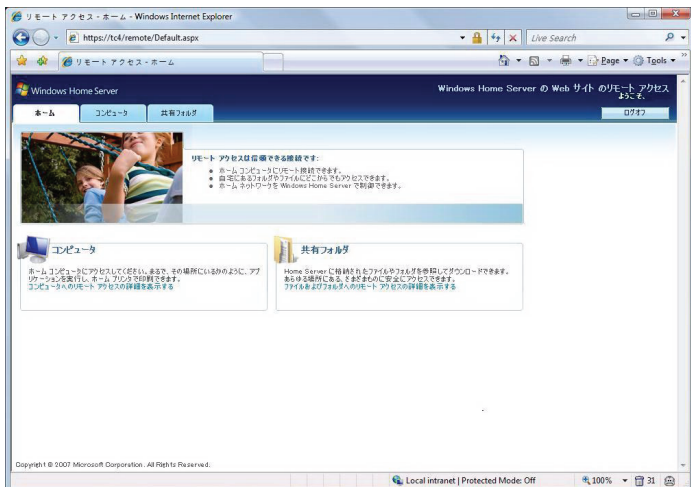
注 : Windows Home Server でリモートアクセス機能を使用するには、ブロードバンドプロバイダからサービスを追加する必要があります。詳細については、Windows Home Server Console Help を参照してください。

2 Internet Explorer Web ブラウザを開きます。

3 リモートアクセスのセットアップ手順の間に割り当てられた、インターネットドメイン名を入力します。例えば、https://SmithFamily.HomeServer.com のように入力します、ここで、SmithFamily.HomeServer はホームサーバーに割り当てられたドメイン名です。

4 右上の**ログオン**をクリックします。

5 ホームサーバーのユーザー名とパスワードを入力します。

6 **ログオン**をクリックします。

ホームページには、次の 3 つのタブが含まれています。

- ホーム - このページは、Web ページにログオンするたびに表示されます。
- コンピュータ - ホームサーバーとホームコンピュータでリモート管理を実行します。

  ホームサーバーにアクセスするには、[コンピュータ] タブで**ホームサーバーに接続する**をクリックし、管理者パスワードを入力します。Windows Home Server Console が開きます。

  ホームコンピュータにアクセスするには、[コンピュータ] タブの「コンピュータにリモートアクセス」フィールドの下で**ホームコンピュータの名前**をクリックします。

注 : リモートアクセスを許可するようにホームコンピュータが構成されていることを確認してください。この構成を完了する方法の詳細については、を参照してください。指示については、Aspire easyStore シリーズユーザーガイドを参照してください。

- 共有フォルダ - アクセス権を持つ共有フォルダにインターネットを介してアクセスします。

日本語

共有フォルダの追加

共有フォルダは、ホームネットワークで他の人と共有できるようにホームサーバーでファイルを整理または保管できる場所です。

1 システムトレイで、Windows Home Server アイコン をダブルクリックします。
2 Windows Home Server Console にログオンします。
3 **共有フォルダ**タブをクリックします。
4 **追加** をクリックします。

5 共有フォルダの名前と説明を入力します。
6 共有フォルダのフォルダとファイルを複数のハードドライブにまたがって複製する場合、[フォルダの複製を有効にする] チェックボックスを選択します。

注 : フォルダの複製を有効にする前にホームサーバーに複数のハードドライブをサーバーに追加し、複製を行えるだけの十分なストレージスペースを確保する必要があります。

7 **次へ** をクリックします。

8 新規共有フォルダにユーザー権限を割り当て、**終了**をクリックします。

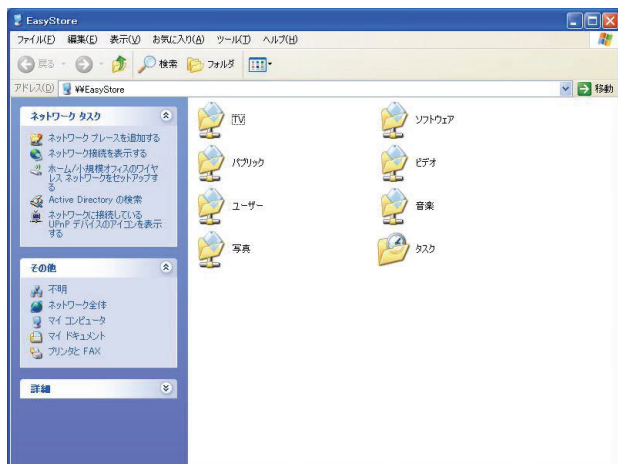
9 **完了**をクリックしてウィザードを終了します。

日本語

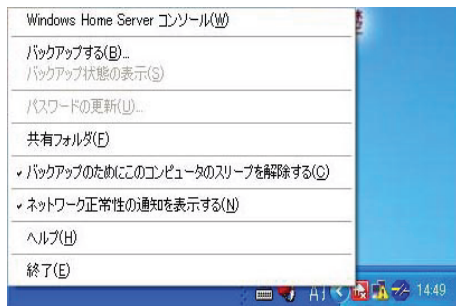
ホームサーバーの共有フォルダにアクセスする

ホームサーバーの共有フォルダにアクセスする方法は、いくつかあります。

デスクトップショートカットを使用して共有フォルダにアクセスするには :

1 **共有フォルダ**デスクトップショートカット をダブルクリックして、ホームサーバー上にある共有フォルダを表示します。

2 共有フォルダをダブルクリックして開きます。

Windows Home Server アイコンを使用して、共有フォルダにアクセスするには：

1 **Windows Home Server** アイコン をクリックします。

2 **共有フォルダ**をクリックします。

3 ウィンドウで共有フォルダをダブルクリックして開きます。

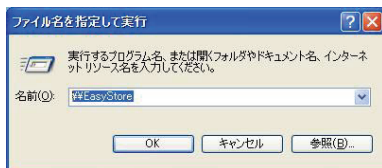
Windows の [スタート] メニューを使用して共有フォルダにアクセスするには：

- Windows Vista で、**スタート**をクリックし、[検索の開始] テキストボックスに \\homeservername と入力します。ここで、homeservername (つまり、Aspirehome) はホームサーバーの名前です。ウィンドウで共有フォルダをダブルクリックして開きます。
- Windows XP で、**スタート**をクリックし、**ファイル名を指定して実行**をクリックし、[開く] テキストボックスに \\homeservername と入力します。ここで、homeservername (つまり、Aspirehome) はホームサーバーの名前です。ウィンドウで共有フォルダをダブルクリックして開きます。

インターネットを使用して共有フォルダにアクセスするには：

1 Aspire easyStore シリーズホームページにログオンするには：39 ページの「Aspire easyStore シリーズホームページにアクセスする」参照してください。

2 [共有フォルダ] タブをクリックします。

3 特定の共有フォルダにナビゲートし、ファイルをホームサーバーにダウンロードまたはアップロードできます。

メディア共有を有効にする

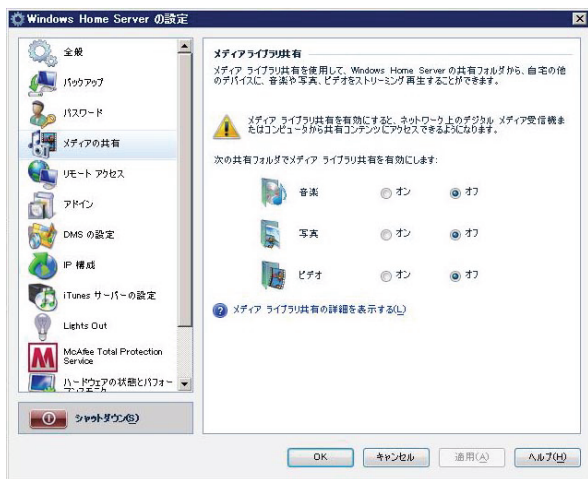
Windows Home Server では、音楽、写真、およびビデオをホームサーバーからサポートされるデジタルメディアサーバー（PlayStation 3、など）に、またはサポートされるデジタルメディアプレーヤー（Windows Media Player 11、など）にストリームします。

メディア共有を有効にするには：

1　システムトレイで、**Windows Home Server** アイコン をダブルクリックします。

2　**Windows Home Server Console** にログオンします。

3　**設定** をクリックします。

4　ナビゲーションペインで、**メディア共有**を選択します。

5　フォルダを選択し、**オン**をクリックします。

6　**[OK]** をクリックします。

日本語

デジタルメディアサーバーを有効にする

「デジタルメディアサーバー」機能では、ホームサーバーのメディアコンテンツを参照、アクセスおよび再生します。iTunes および PlayStation 3 ユーザーがホームサーバーのメディアファイルを共有することもできます。

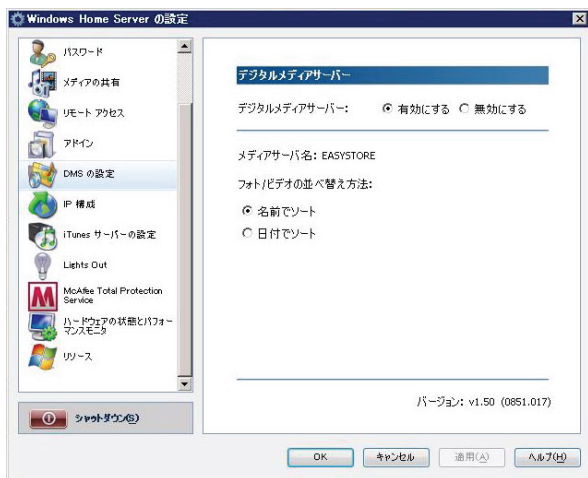
ホームサーバーは、次のデジタルメディアファイルをサポートしています：

- 音楽：MP3、WMA、WAV、AAC、AC3、FLAC、APE、OGG、VOC、AIFF、AU、MID
- ビデオ：WMV、ASF、MOV、AVI、MPEG、3GP、SWF、FLV、RMVB、RM、RA、RAM、MP4、MPG、MPE、M2V、TP、TS、MLV、MKV、DIVX
- 写真：GIF、PNG、BMP、JPG、JEPG、ICO、TIFF、DXF、WMF、EMF、PICT、EPS、CDR

デジタルメディアサーバーを有効にするには：

1. システムトレイで、**Windows Home Server** アイコン をダブルクリックします。
2. **Windows Home Server Console** にログオンします。
3. **設定** をクリックします。

日
本
語

4　ナビゲーションペインで、**DMS の設定**を選択します。

5　デジタルメディアサーバーの下で、[有効にする] オプションボタンをクリックします。

6　写真やビデオ共有フォルダでの並べ替え方法を選択します。

- 名前でソート - 写真とビデオは最初の構成に従って整理されます。これは、デフォルトのオプションです。
- 日付でソート - デジタルメディアサーバーはファイルの最新の変更日を自動チェックし、年ごとのさまざまな仮想フォルダと月ごとのサブフォルダを作成します。

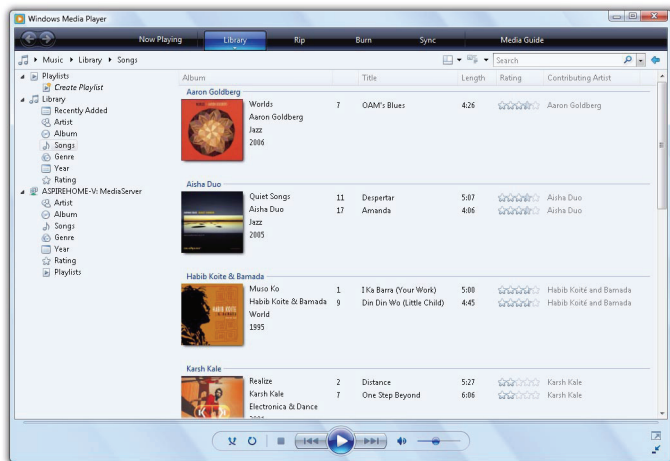
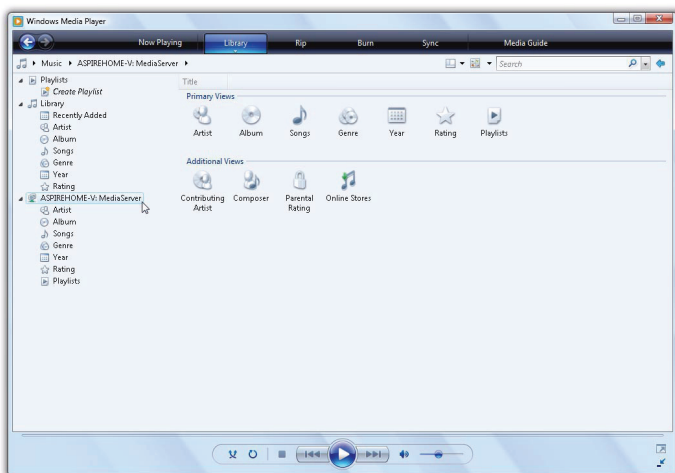
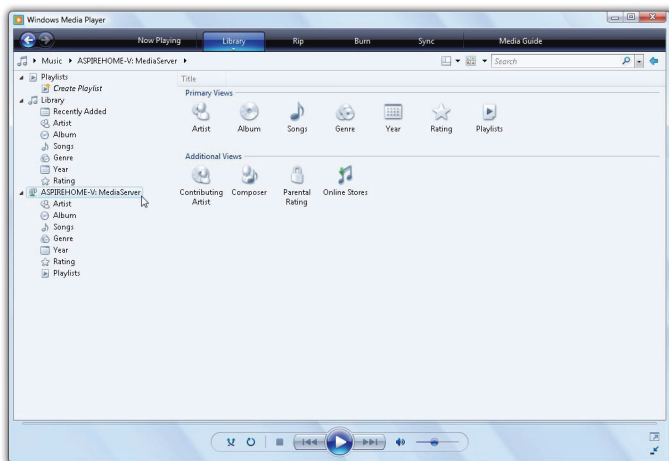
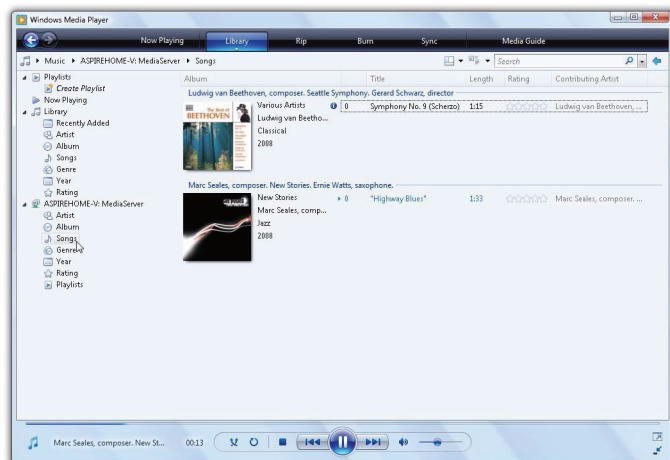
7　**[OK]** をクリックします。

Windows Media Player のオーディオをストリーミングする

Windows Media Player 11 でオーディオをストリームするには :

1 メディア共有が有効になっていることを確認します。詳細については、46 ページの「メディア共有を有効にする」を参照してください。

2 デジタルメディアサーバーが有効になっていることを確認します。詳細については、47 ページの「デジタルメディアサーバーを有効にする」を参照してください。

3 Windows Media Player を開きます。

4　再生するアイテムを参照または検索し、再生をクリックします。

5　ライブラリタブをクリックします。Acer Aspire easyStore シリーズが
ナビゲーションペインに表示されます。

6　再生するアイテムを参照または検索し、再生ボタンをクリックします。

Windows Home Server Connector をクライアントコンピュータにインストールする

最初のコンピュータに Windows Home Server Connector をインストールした後、Aspire easyStore シリーズソフトウェアインストールディスクを使用してホームサーバーに接続するコンピュータに Windows Home Server Connector をインストールします。

ディスクを紛失した場合、ホームサーバーを介して Windows Home Server Connector をインストールできます。詳細については、54 を参照してください。

Aspire easyStore シリーズソフトウェアインストールディスクから Windows Home Server Connector をインストールする

1 Aspire easyStore シリーズソフトウェアインストールディスクを、クライアントホームコンピュータの光学ドライブにセットします。インストールウィザードが起動します。

   または、**Acer ClientCD Utility.exe** ファイルをダブルクリックしてインストールを開始します。ようこそ画面が表示されます。

2 コンピュータで**ソフトウェアのインストール**をクリックし、**次へ**をクリックします。

3 **インストール**をクリックして、インストールプロセスを開始します。Microsoft .Net Framework 2.0、Windows Installer 3.1、および Acer Update、および Aspire easyStore シリーズコンポーネントがインストールされました。

4 コンポーネントがインストールされると、Windows Home Server Connector のインストールが開始され、ホームサーバーを検出し接続します。

ホームサーバーが検出されると、ようこそウィンドウが表示されます。

5 **次へ** をクリックします。

6 エンドユーザーライセンス合意書をお読みください。合意条件に同意されたら、「ライセンス合意書の条件を受け入れる」オプションボタンを選択します。

7 **次へ** をクリックします。インストールステータスウィンドウが表示されます。

8 **次へ** をクリックします。

9 Windows Home Server 管理者パスワードを入力します。

10 **次へ**をクリックし、インストールが終了するまでオンスクリーンの指示に従います。

11 インストールが完了すると、システムのタスクトレイには Windows Home Server アイコン が表示され、共有フォルダデスクトップショートカット がデスクトップに表示されます。

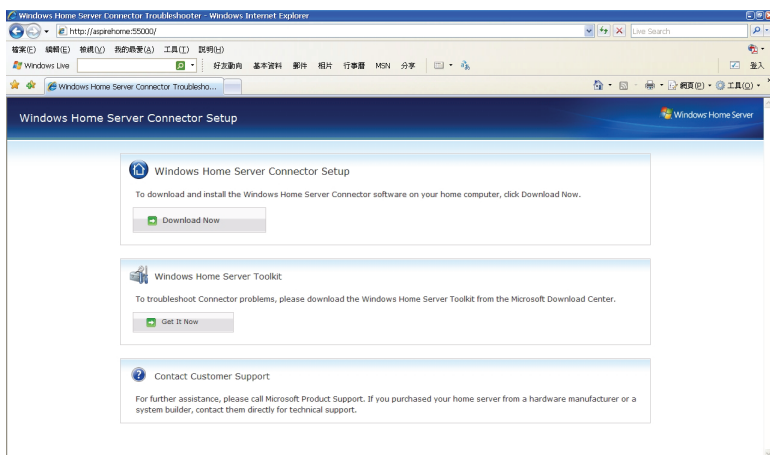
ホームサーバーから直接 Windows Home Server Connector をインストールするには

1　Web browser を開きます。

2　アドレスバーに、http://Aspirehome:55000/ と入力します。ここで、「Aspirehome」はホームサーバーの名前です。

3　Windows Home Server Connector のセットアップの下で、**今ダウンロードする**をクリックします。

4　[ファイルの DAU アンロード] ダイアログボックスで、**ファイル名を指定して実行**をクリックします。

5　インストールが終了するまで、オンスクリーンのインストール指示に従います。

詳細

Aspire easyStore シリーズの使用法については、次のヘルプリソースを参照してください。

- Aspire easyStore シリーズユーザーガイド。このガイドは、Aspire easyStore シリーズソフトウェアインストールディスクでご覧になれます。ようこそウィンドウで、[ユーザーガイド] をクリックします。

  ユーザーガイドを表示するには :

  a　コンピュータの光学ドライブにソフトウェアインストールディスクをセットします。

b　**[ユーザーガイド]** をクリックします。

c　リストから言語を選択し、次へをクリックします。

- Windows Home Server Console のヘルプ。**[ヘルプ]** を表示するには、Windows Home Server Console ウィンドウの右上のヘルプをクリックします。